

# 貸 借 対 照 表

2020年(令和2年)3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	93,885,546	85,145,341	8,740,205
流動資産合計	93,885,546	85,145,341	8,740,205
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	3,881,256,000	3,603,249,200	278,006,800
定期預金	15,787,000	15,787,000	0
基本財産合計	3,897,043,000	3,619,036,200	278,006,800
(2) 特定資産			
助成事業資産	82,800,000	82,800,000	0
減価償却引当資産	1,000,161	1,444,950	△ 444,789
退職給付引当資産	2,100,000	1,770,000	330,000
特定資産合計	85,900,161	86,014,950	△ 114,789
(3) その他固定資産			
什器備品	3	22,425	△ 22,422
ソフトウェア	541,800	693,000	△ 151,200
保証金	172,000	172,000	0
その他固定資産合計	713,803	887,425	△ 173,622
固定資産合計	3,983,656,964	3,705,938,575	277,718,389
資産合計	4,077,542,510	3,791,083,916	286,458,594
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	197,770	203,288	△ 5,518
預り金	1,874	49,536	△ 47,662
賞与引当金	303,000	303,000	0
流動負債合計	502,644	555,824	△ 53,180
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,100,000	1,770,000	330,000
固定負債合計	2,100,000	1,770,000	330,000
負債合計	2,602,644	2,325,824	276,820
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,897,043,000	3,619,036,200	278,006,800
指定正味財産合計	3,897,043,000	3,619,036,200	278,006,800
(うち基本財産への充当額)	( 3,897,043,000 )	( 3,619,036,200 )	( 278,006,800 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
2. 一般正味財産	177,896,866	169,721,892	8,174,974
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 83,800,161 )	( 84,244,950 )	( △ 444,789 )
正味財産合計	4,074,939,866	3,788,758,092	286,181,774
負債及び正味財産合計	4,077,542,510	3,791,083,916	286,458,594

# 正味財産増減計算書

2019年（平成31年）4月1日 から 2020年（令和2年）3月31日 まで

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	118,008,129	124,360,329	△ 6,352,200
基本財産受取配当金	110,104,800	116,457,000	△ 6,352,200
基本財産受取利息	7,903,329	7,903,329	0
② 特定資産運用益	21,605	21,699	△ 94
特定資産受取利息	21,605	21,699	△ 94
③ 雑収益	741	527	214
受取利息	741	527	214
経常収益計	118,030,475	124,382,555	△ 6,352,080
(2) 経常費用			
① 事業費	104,136,791	91,416,628	12,720,163
給料手当	3,093,312	4,777,344	△ 1,684,032
退職給付費用	198,000	157,200	40,800
退職金	0	396,600	△ 396,600
福利厚生費	499,132	642,195	△ 143,063
会議費	22,150	51,859	△ 29,709
旅費交通費	20,338	154,370	△ 134,032
通信運搬費	113,513	103,613	9,900
減価償却費	104,172	53,774	50,398
消耗品費	262,125	153,393	108,732
水道光熱費	55,535	54,952	583
賃借料	902,376	953,976	△ 51,600
諸謝金	2,413,088	1,599,278	813,810
支払助成金	96,119,822	81,986,781	14,133,041
企画広報費	269,502	267,102	2,400
支払手数料	55,194	57,711	△ 2,517
雑費	8,532	6,480	2,052

科 目	当年度	前年度	増 減
② 管理費	5,718,708	7,942,952	△ 2,224,244
役員報酬	1,006,526	1,323,439	△ 316,913
給料手当	2,062,208	3,184,896	△ 1,122,688
退職給付費用	132,000	104,800	27,200
退職金	0	264,400	△ 264,400
福利厚生費	332,749	428,129	△ 95,380
会議費	144,716	296,060	△ 151,344
旅費交通費	130,410	292,130	△ 161,720
通信運搬費	76,966	66,051	10,915
減価償却費	69,448	35,849	33,599
消耗品費	174,741	102,258	72,483
図書資料費	13,703	3,888	9,815
水道光熱費	37,005	36,635	370
賃借料	601,584	635,984	△ 34,400
保険料	10,700	10,700	0
租税公課	9,600	6,350	3,250
支払負担金	239,620	182,200	57,420
支払手数料	665,636	958,302	△ 292,666
雑費	11,096	10,881	215
経 常 費 用 計	109,855,499	99,359,580	10,495,919
評価損益等調整前当期経常増減額	8,174,976	25,022,975	△ 16,847,999
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	8,174,976	25,022,975	△ 16,847,999
2. 経常外増減の部			
(1) 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用			
固定資産除却損	2	0	2
什器備品除却損	2	0	2
経 常 外 費 用 計	2	0	2
当期経常外増減額	△ 2	0	△ 2
当期一般正味財産増減額	8,174,974	25,022,975	△ 16,848,001
一般正味財産期首残高	169,721,892	144,698,917	25,022,975
一般正味財産期末残高	177,896,866	169,721,892	8,174,974
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
基本財産評価損益等	278,006,800	△ 1,541,547,300	1,819,554,100
基本財産評価損益等	278,006,800	△ 1,541,547,300	1,819,554,100
当期指定正味財産増減額	278,006,800	△ 1,541,547,300	1,819,554,100
指定正味財産期首残高	3,619,036,200	5,160,583,500	△ 1,541,547,300
指定正味財産期末残高	3,897,043,000	3,619,036,200	278,006,800
III 正 味 財 産 期 末 残 高	4,074,939,866	3,788,758,092	286,181,774

# 正味財産増減計算書内訳表

2019年（平成31年）4月1日 から 2020年（令和2年）3月31日 まで

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	82,605,691	35,402,438	118,008,129
基本財産受取配当金	77,073,360	33,031,440	110,104,800
基本財産受取利息	5,532,331	2,370,998	7,903,329
② 特定資産運用益	15,124	6,481	21,605
特定資産受取利息	15,124	6,481	21,605
③ 雑収益	520	221	741
受取利息	520	221	741
経常収益計	82,621,335	35,409,140	118,030,475
(2) 経常費用			
① 事業費	104,136,791		104,136,791
給料手当	3,093,312		3,093,312
退職給付費用	198,000		198,000
福利厚生費	499,132		499,132
会議費	22,150		22,150
旅費交通費	20,338		20,338
通信運搬費	113,513		113,513
減価償却費	104,172		104,172
消耗品費	262,125		262,125
水道光熱費	55,535		55,535
賃借料	902,376		902,376
諸謝金	2,413,088		2,413,088
支払助成金	96,119,822		96,119,822
企画広報費	269,502		269,502
支払手数料	55,194		55,194
雑費	8,532		8,532

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
② 管理費		5,718,708	5,718,708
役員報酬		1,006,526	1,006,526
給料手当		2,062,208	2,062,208
退職給付費用		132,000	132,000
福利厚生費		332,749	332,749
会議費		144,716	144,716
旅費交通費		130,410	130,410
通信運搬費		76,966	76,966
減価償却費		69,448	69,448
消耗品費		174,741	174,741
図書資料費		13,703	13,703
水道光熱費		37,005	37,005
賃借料		601,584	601,584
保険料		10,700	10,700
租税公課		9,600	9,600
支払負担金		239,620	239,620
支払手数料		665,636	665,636
雑費		11,096	11,096
経常費用計	104,136,791	5,718,708	109,855,499
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 21,515,456	29,690,432	8,174,976
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 21,515,456	29,690,432	8,174,976
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1	1	2
什器備品除却損	1	1	2
経常外費用計	1	1	2
当期経常外増減額	△ 1	△ 1	△ 2
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 21,515,457	29,690,431	8,174,974
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 21,515,457	29,690,431	8,174,974
一般正味財産期首残高			169,721,892
一般正味財産期末残高			177,896,866
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益等	194,604,760	83,402,040	278,006,800
基本財産評価損益等	194,604,760	83,402,040	278,006,800
当期指定正味財産増減額	194,604,760	83,402,040	278,006,800
指定正味財産期首残高			3,619,036,200
指定正味財産期末残高			3,897,043,000
III 正味財産期末残高			4,074,939,866



# 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券の株式及び債券は、期末日の市場価格等に基づく時価法による。

### (2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品…定率法によっている。

ソフトウェア…定額法によっている。

### (3) 引当金の計上基準

賞与引当金 規程に基づき職員の賞与の支給に備えるため支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金 規程に基づき職員の期末自己都合要支給額の100%を計上している。

### (4) 消費税等の会計処理について

税込方式による。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	3,603,249,200	278,006,800	0	3,881,256,000
定期預金	15,787,000	0	0	15,787,000
小 計	3,619,036,200	278,006,800	0	3,897,043,000
特定資産				
助成事業資産	82,800,000	0	0	82,800,000
減価償却引当資産	1,444,950	0	444,789	1,000,161
退職給付引当資産	1,770,000	330,000	0	2,100,000
小 計	86,014,950	330,000	444,789	85,900,161
合 計	3,705,051,150	278,336,800	444,789	3,982,943,161

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	3,881,256,000	( 3,881,256,000 )	( 0 )	-
定期預金	15,787,000	( 15,787,000 )	( 0 )	-
小 計	3,897,043,000	( 3,897,043,000 )	( 0 )	-
特定資産				
助成事業資産	82,800,000	( 0 )	( 82,800,000 )	-
減価償却引当資産	1,000,161	( 0 )	( 1,000,161 )	-
退職給付引当資産	2,100,000	-	-	( 2,100,000 )
小 計	85,900,161	( 0 )	( 83,800,161 )	( 2,100,000 )
合 計	3,982,943,161	( 3,897,043,000 )	( 83,800,161 )	( 2,100,000 )

## 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	785,964	785,961	3
ソフトウェア	756,000	214,200	541,800
合 計	1,541,964	1,000,161	541,803

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記3.において記載している

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	303,000	303,000	303,000	0	303,000
退職給付引当金	1,770,000	330,000	0	0	2,100,000

# 財 産 目 録

2020年(令和2年)3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	375,900		
	預金	普通預金 三菱UFJ信託銀行吉祥寺支店	運転資金として	92,181,500		
		普通預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	運転資金として	1,328,146		
流動資産合計				93,885,546		
(固定資産)	基本財産	投資有価証券	その他有価証券 (株)東京精密株式 1,058,700株	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格2,282,557,200) 30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格978,238,800)	3,260,796,000	
			141回利付国庫債券(20年)	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格166,642,000) 30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格71,418,000)	238,060,000	
		145回利付国庫債券(20年)	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格83,608,000) 30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格35,832,000)	119,440,000		
		8回利付国庫債券(40年)	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格184,072,000) 30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格78,888,000)	262,960,000		
		定期預金	定期預金 大和ネクスト銀行ホテイ支店	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格6,130,600) 30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格2,627,400)	8,758,000	
		定期預金	定期預金 三菱UFJ信託銀行吉祥寺支店	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格4,920,300) 30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格2,108,700)	7,029,000	
	特定資産	助成事業資産	定期預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格12,460,000) 30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格5,340,000)	17,800,000	
			定期預金 大和ネクスト銀行ホテイ支店	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格45,500,000) 30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格19,500,000)	65,000,000	
			減価償却 引当資産	定期預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格700,113) 30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格300,048)	1,000,161



貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
特定資産	退職給付引当資産	定期預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	公益目的事業及び管理目的の事業に従事する職員に対する退職金の支払いに備えた預金として管理している	2,100,000
その他固定資産	什器備品	クーラー2台・机、ロッカー パーソナルコンピューター1台	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 60%が公益目的保有財産であり、公益目的事業遂行のため使用(期末帳簿価格2)	3
	ソフトウェア	会計ソフト	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 60%が公益目的保有財産であり、公益目的事業遂行のため使用(期末帳簿価格325,080)	541,800
	保証金	武蔵境永谷タウンプラザ203号室	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 60%が公益目的保有財産であり、公益目的事業遂行のため使用(期末帳簿価格103,200)	172,000
			40%が管理運営用財産であり、管理運営のため使用(期末帳簿価格68,800)	
固定資産合計				3,983,656,964
資産合計				4,077,542,510
(流動負債)	未払金	公益社団法人精密工学会	公益目的事業の表彰事業助成金	197,770
	預り金	職員からの預かり額	社会保険料の預かり分	1,874
	賞与引当金	職員に対するもの	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員に対する賞与支給見込みのうち当期に帰属する金額	303,000
流動負債合計				502,644
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員の退職金の支払いに備えたもの	2,100,000
固定負債合計				2,100,000
負債合計				2,602,644
正味財産				4,074,939,866